

週報①

広島市医師会臨床検査センター受託分 感染性胃腸炎検出状況(腸管病原菌含)

検出菌 ウイルス	2021年												2022年											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月 ~2日	1月 ~9日	1月 ~16日	1月 ~23日	1月 ~30日	2月 ~6日	2月 ~13日	2月 ~20日	2月 ~27日	3月 ~6日	3月 ~13日	3月 ~20日
カンピロバクター	114	65	137	114	169	115	122	85	45	63	84	78	9	33	15	11	8	12	4	10	8	11	7	8
病原性大腸菌	39	25	52	61	55	64	63	45	42	102	62	44	8	3	2	6	10	14	5	7	15	11	12	1
腸管出血性大腸菌	1	0	0	0	1	2	3	2	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サルモネラ	6	5	3	1	5	8	10	23	9	25	7	4	2	1	1	0	0	1	0	1	1	1	1	3
黄色ブドウ球菌 MSSA	14	16	33	19	39	25	17	15	20	26	21	12	5	15	9	4	2	3	1	4	4	6	6	6
黄色ブドウ球菌 MRSA	10	10	15	25	31	13	14	19	10	18	8	18	7	2	5	1	4	2	6	1	1	3	4	1
腸炎ビブリオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	2	1	3	4	4	0	4	5	3	3	3	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
ロタウイルス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アデノウイルス	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ノロウイルス	4	5	6	11	13	9	0	0	0	0	0	2	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	1	3

週報②

広島県感染症・疾病管理センター(ひろしまCDC) 感染症週報

令和4年第11週(3月14日~3月20日)

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	6	結核	6			1	1	2	1	1
三類	0	発生なし	0							
四類	0	発生なし	0							
五類	10	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1						1	
		梅毒	9					5		4
新型インフルエンザ 等感染症	5,058	新型コロナウイルス感染症	5,058	592	335	376	63	2,269	379	1,044

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市
西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町
北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

1 新型コロナウイルス感染症

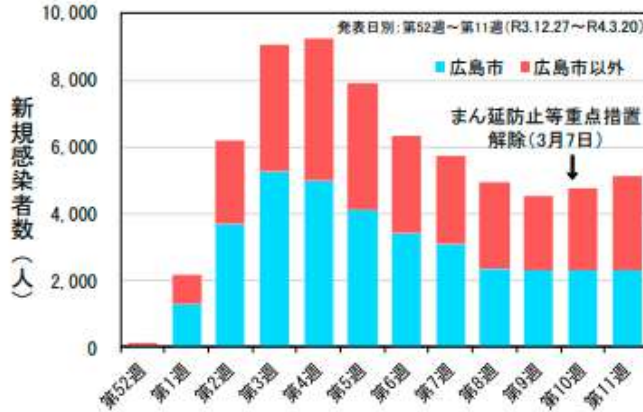
第11週に2,271件の報告がありました。新規感染者数は高止まりが続いており、広島県全体では3月7日のまん延防止等重点措置解除以降、増加傾向となっています。

まん延防止等重点措置は、3月21日をもって全都道府県で解除されましたが、新規感染者数が継続的に減少した昨夏とは異なり、減少は緩やかで一部地域で高止まりや増加もみられます。

これから年度末や新年度を迎え、人が集まる機会が増えると予想されます。基本的な感染防止対策を徹底し再拡大を防ぎましょう。

【参考】基本的対処方針に基づく対応(内閣官房)
 ~まん延防止等重点措置の終了に当たり、感染再拡大を防ぐため、次の取組をお願いしています~
<https://corona.go.jp/emergency/>

新型コロナウイルス感染症新規感染者数の推移(広島県内)



【出典】新型コロナウイルス感染症に関するオープンデータ(広島県)
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/19/.opendata-covid19.html>

2 梅毒

5件の報告があり、今年の累計は49件になりました。

■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号	増減									
														急増減	増減								
フィレン	インフルエンザ	-	-	3.44			小児科	流行性耳下腺炎	-	-	0.07			急増減	前週と比較しておおむね1:2以上の増減								
小児科	咽頭結膜熱	2	0.09	0.29			小児科	RSウイルス感染症	-	-	0.31			増減	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減								
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	0.30	1.91			眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.03			微増減	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減								
	感染性胃腸炎	110	4.78	6.50			眼科	流行性角結膜炎	-	-	0.35			横ばい	ほとんど増減なし								
	水痘	2	0.09	0.21			基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-			報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。	<table border="1"> <tr><td>インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)</td><td>36</td></tr> <tr><td>小児科定点数</td><td>23</td></tr> <tr><td>眼科定点数</td><td>8</td></tr> <tr><td>基幹定点数</td><td>7</td></tr> </table>	インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	36	小児科定点数	23	眼科定点数	8	基幹定点数	7
	インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	36																					
	小児科定点数	23																					
	眼科定点数	8																					
	基幹定点数	7																					
手足口病	7	0.30	0.11			無菌性髄膜炎	-	-	-														
伝染性紅斑	-	-	0.16			マイコプラズマ肺炎	-	-	0.06														
突発性発しん	11	0.48	0.29			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-														
ヘルパンギーナ	5	0.22	0.02			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	0.60														

■全数把握感染症報告状況(新型コロナウイルス感染症を除く)

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	20	60歳代、80歳代
5	梅毒	5	49	30歳代・2人、40歳代・3人

■新たに判明した病原体検出状況

(検査：広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	発症年月日	検査材料	検出病原体
手足口病	発熱(40.0℃) 丘疹 紅斑	0	2021/12/09	咽頭拭い液 糞便	コクサッキーウイルスA6型
インフルエンザ	発熱(40.0℃) 鼻炎	2	2021/10/17	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA6型 ライノウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載